

高等科3年生 及び 保護者各位

期末考査も終了しました。今回の期末考査は「第1回実力考査」の前哨戦として重要な試験です。全力で頑張ったことと思います。

1学期の成績、第1回実力考査の結果は、2学期の学校生活、いや将来をも決めてしまう重要な試験です。特に、第1回実力考査で実力が発揮できないと、第2回実力考査の結果が出る1月中旬まで、精神的にも相当な重圧となってしまいます。

『第1回実力考査で6割以上の点数をとる』ことは必須です。なぜなら「第2回実力考査」の半分は女子部からの出題です。男子部の平均点が10点以上上がりすることもあります。その分、第1回で稼いでおかなければ、最後の最後まで不安が残ります。

「実力考査」は必須の英語・数学・国語(200点満点)と選択科目の社会、理科(100点満点)ですが『4割以上とれば良い』と安易に考えていませんか？全て既習の範囲とはいえ、高1、高2の分野はすっかり忘れているものです。

試しに『数学』の過去問を解いてみましょう。実際の試験と同じ100分で…。スラスラ解けますか？いろいろなところでストップしてしまう！やったことがあるけれど…。途中までは分かるが！正解かどうか！など、結構ショックを受けるのではないのでしょうか！

『英語』は試験範囲がないので何を勉強したらよいかわからない、などと暗中模索のまま時間が過ぎて行ってしまう生徒が多々います。英語の鍵は『長文読解』です。毎年長文は3問出題されます。長文読解の解き方を指導します。英文法も仮定法など、出題傾向はあまり変わりません。

『国語・古文』は点数の稼げる科目です。毎年出題される徒然草(161段～243段)は得点源です。全部で80段ありますが、短すぎ、内容が不適當で出せない、過去に出題された、など省いていくとかなり絞り込むことができます。文法問題、文学史なども点数がとれる問題です。

日本総合教育舎では、「第1回実力考査対策・夏休みセミナー」を実力考査や定期考査の過去問題、学校からの推薦問題集などから資料を作成し実施しています。

長い夏休み、自分一人で勉強していると「何から手をつけて良いのか分からない！」「得意の分野ばかりやっちゃって、苦手なところは飛ばしてしまう！」などのコメントを毎年耳にします。

「夏休みセミナー」の特徴は、全ての分野を過去の出題傾向やレベルに合わせ、系統立てた内容にて問題を構成、指導することです。

講習の特徴は自宅学習も含む内容です。連続して受講するのではなく、数日間時間をおいて次の授業に進みます。その間、自宅で復習と予習勉強をして次の授業を受講します。自分自身で勉強しないと『分かったつもり』になってしまいます。「学校で、塾でよく分かったのに、自宅へ帰ってやってみると分からなかった…。」などの経験があると思います。自宅学習で復習、予習をしっかりとやり、次のステップへ進めば「やりっ放しの勉強」ではなく一つ一つを確実なものにすることができます。

日本総合教育舎では、学習院中等科・高等科(男子・女子)生のみにも指導しています。学習院の生徒のみですので、実力考査や定期考査の過去問題や資料などは確実に網羅されています。また、講師も毎年、実力考査の対策授業を経験していますので、試験の傾向、特徴等を考慮に入れながら指導に当たっています。

夏休みは計画を立てた勉強をしないと、お昼まで寝てしまったり、自分一人で勉強していると抜けのある勉強になってしまいます。

最後の夏休み、悔いの残らない夏休みにしましょう。

ここに「入学要項」と「第1回実力考査対策・夏休みセミナー」のご案内を同封いたしました。内容をご熟読の上、ご参加下さい。

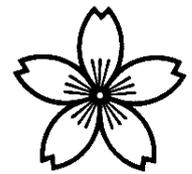
日本総合教育舎  
代表 戸田憲久

※「第1回実力考査対策・夏休みセミナー」は会員のための講座です。

受講希望者は同封いたしました「入学要項」により、入学手続きを完了して下さい。

2025・学習院高等科3年生のための

# 第1回実力考査対策・夏休みセミナー



- ★9月2日・3日・4日の『第1回実力考査』に備え、数学、英語、国語、選択科目の社会(日本史・世界史・倫理・政治経済・地理B)・理科(地学基礎・化学基礎・生物基礎・物理基礎)を過去問をベースに教材を作製、指導します。
- ★講習は日程、時間帯、科目を自由に選択できます。連続して受講するのではなく、一日受講したら復習・予習の勉強日を設け、次の講習で確認し、更にその先の学習内容に進むシステムです。  
『分かったつもりになる』講習ではなく、確実に理解し、実力を養成します。
- 「第1回実力考査対策・夏休みセミナー」は会員のための講座です。  
一般の方は「会員手続き」をすることによって受講できます。

## ◆科目と内容

科目	内容
文系数学	数学Ⅰ・数Ⅱは全分野、数A(図形の性質を除く)、全ての分野から出題されています。どの分野でも確実に得点できるように問題を解きながら、解説指導します。
理系数学	数Ⅰ・数Ⅱは全て、数Ⅲ(既習範囲)、数A(図形の性質を除く)、数B、数C(既習の範囲)全ての分野を実践指導します。難易度の高い問題を確実に解けるよう指導します。
英語	英語の鍵は、長文読解です。毎年必ず長文が3問出題されます。長文の速読演習や英訳、英作文の書き方、英文法を指導します。
古文漢文	『徒然草』(161～243段)の範囲より、出題予測の段を選び指導します。文法問題、文学史など過去問より実践演習します。漢文は、基本句形に慣れ、短文を読解します。
日本史	時代を原始・古代、中世、近世、近代(明治末)に分け、教科書の注釈と過去問題より、問題を作成、指導します。
倫理	倫理1学期までの既習範囲(P19～P70、P126～P127)と過去問題から問題を作成し、指導します。
世界史	毎年、出題されているアメリカ独立革命、フランス革命、産業革命、第1次・第2次世界大戦を中心とした範囲を過去問より問題を作成し、指導します。
地理B	1年「地理」地形学、気象学。地理①世界の農業・工業、ヨーロッパ、南北アメリカ大陸、アジア、アフリカの地誌。地理②世界の人口問題など、過去問を中心に実践指導します。
政治経済	民主政治について・日本の政治機構、現代の政治の特質と課題、現代社会の諸問題などに分類し、指導します。
地学基礎	「セミナー地学基礎」の問題集を中心に、過去の定期考査、実力考査の問題より実践指導します。
化学基礎	ゼミナール化学基礎をベースに「物質の構成」と「物質の変化」より、基本的な化学計算、化学結合、酸・塩基、酸化還元などに分類し、指導します。
物理基礎	物体の運動とエネルギーと様々な物理現象とエネルギーの利用から過去問題を分類し、出題傾向に類似した問題を実践指導します。
生物基礎	過去問題を・細胞の構造と機能・生物の生殖と発生・遺伝・環境と動物の反応・環境と植物の反応に分類し、指導します。
各科目とも、学校で指示された『教材』を軸に、過去問題を考慮に入れ、指導します。	

## 日程および時間帯

- クラスは全て個別クラスです。
- 日程・日数・時間帯・教科は事前に打ち合わせ、下記の要項の中、自由に受講できます。

○日程 **7月17日(木)～8月31日(日)**  
※(8月11日(月)～17日(日)(夏季休暇)・8月22日(金)～24日(日)(研修の為)

○日数 **4日間以上**(30分で1単位、1科目3単位以上から受講できます)  
※1科目の最少受講日数は4日間です。(12単位)

○時間帯 下記は目安の時間帯です。事前に打ち合わせて決めます。

①	10:00～11:30
②	11:40～1:10
③	2:00～3:30
④	3:40～5:10

(例)・1科目受講の場合は:1日1科目90分授業(3単位)×4日=12単位  
・2科目受講の場合は:1日2科目180分授業(6単位)×4日=24単位

○教科 ・文系数学 ・理系数学 ・英語 ・古文漢文 ・物理基礎 ・化学基礎  
・生物基礎 ・地学基礎 ・地理B ・政治経済 ・倫理 ・日本史 ・世界史  
・物理(理系) ・化学(理系) ・生物 (理系)

- ◆受講料のお支払いについて  
・平常授業で使用している「単位」を使用します。9単位以下になりましたら、ご請求いたします。
- 「夏休みセミナー」から入学する方は、『入学要項』より、入学金と受講料を選びお支払い下さい。  
※2学期平常授業を受講することが必須です。(週1回1科目以上の受講)

## 申込方法

□申込方法 「申込書」に必要事項を記入の上、  
①ファックス 或いは ②PDFでLINE(Official Account)で送って下さい。

※注意事項: 日程変更は、前日(17時まで)にご連絡下さい。振り替えることができます。

□申込締切 初回受講日の3日前まで  
※注意事項 ・当日欠席、無連絡欠席はペナルティーがかかります。(会則参照)

●夏季休暇 **8月11日(月)～17日(日)**(夏季休暇)  
※(受付業務も行っておりません)

◆LINE(Official Account)



■申し込み・問い合わせ先

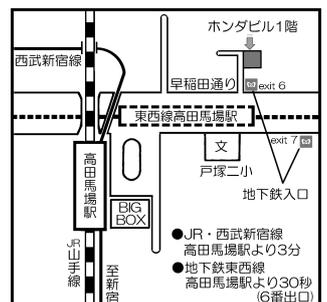
日本総合教育舎

〒169-0075

東京都新宿区高田馬場2-14-5

TEL 03-3200-9731

FAX 03-3200-9904



## 2025 第1回実力考査対策・夏休みセミナー 申込書

生徒氏名					選択科目 [            ] [            ]								
受講科目		1.            (    回)	2.            (    回)	3.            (    回)		4.            (    回)							
受講科目		5.            (    回)	6.            (    回)	7.            (    回)		8.            (    回)							
月	日	曜日	10:00～11:30	11:40～1:10	2:00～3:30	3:40～5:10	月	日	曜日	10:00～11:30	11:40～1:10	2:00～3:30	3:40～5:10
7	17	木					11	月	/	/	/	/	
	18	金					12	火	/	/	/	/	
	19	土					13	水	/	/	/	/	
	20	日					14	木	夏季休暇				
	21	月					15	金	/	/	/	/	
	22	火					16	土	/	/	/	/	
	23	水					17	日	/	/	/	/	
	24	木					18	月					
	25	金					19	火					
	26	土					20	水					
	27	日					21	木					
8	28	月					22	金	/	/	/	/	
	29	火					23	土	Jr科学研修				
	30	水					24	日	/	/	/	/	
	31	木					25	月					
	1	金					26	火					
	2	土					27	水					
	3	日					28	木					
	4	月					29	金					
	5	火					30	土					
	6	水					31	日					
	7	木					1	月	始業式				
8	金					2	火	第1回実力考査・1日目(国語・理科)					
9	土					3	水	第1回実力考査・2日目(数学・社会)					
10	日					4	木	第1回実力考査・3日目(英語)					

**【記入方法】**

- ①「受講科目」の枠に科目、(            )に受講回数を記入してください。
- ②受講出来ない日程には×を記入してください。(空白の枠は全て受講可能とみなします。)